



みどいの学び



宇都宮市立緑が丘小学校 学習指導だより No.4

令和4年7月15日

自主学習(練習)について

◆ 家庭学習 = 宿題 + 自主学習 です。

前回の学習指導だよりでは「分析」について書きました。よかったこと(+)、悪かったこと(-)は毎日自主学習ノートに書いていますか。自分の間違いのパターンを知ること、ミスを減らすことができます。「まちがいは宝物」です。

自主学習は「計画→テスト→分析→練習」のサイクルで行います。

今回は、「練習」について説明します。

本当に実力が高まるのは「練習」してこそ。テストや分析は苦手を調べているだけ。

1日の自主学習の中で「計画→テスト→分析→練習」を全部やるようにします。

「けいかく・テスト・ぶんせき・れんしゅう」の言葉の最初の文字をつなげて「**けてぶれ学習法**」と呼びましょう。

「練習」では「計画」(めあて)に応じていろいろな方法を試して練習します。自分の目的に合った方法を考えて練習に取り組んでください。例えば・・・

たくさん書く	絵や図で描く	音読する
語呂合わせ	文を作る	人に説明する

「テスト」ができていた場合には「学習を深める」ことが有効です。内容をさらに掘り下げてみましょう。

(例) 学習した漢字を使って熟語を調べる、文章を作る。
なぜその答えになるのか説明文を書いてみる。
計算問題を解く時間を速くできるようにする。
学習したことが生活や社会の中でどのように使われているのか調べる。
これまでの学習とのつながりを見つける。
習っていないページに進んで学習する(予習)。

練習方法は決まっていません。めあてを達成するためにいろいろなやり方を試して自分に合う方法を見つけましょう。友達の自主学習ノートを参考にするのも学習方法を広げることができるのでよいですね。

長い夏休みを利用して、ぜひ「**けてぶれ学習法**」に挑戦してみましょう！